

この町のいいところ

(政府集計アンケート…「語り継ぎたいこの町の暮らし」より)

空気がいいところ。暑くもなく、寒くもない。冬にあまり雪が降らない。夏は外で葉たばこを乾かす。浜風があつて涼しい。空が広い。夜は星空。朝の空の、刻々と変化する色。地区ごとの花火大会、盆踊り。秋は紅葉、目も覚めるようなモミジの赤、カエデの赤、黄金のイチョウ。帰りたい！ お花見。芋煮会。

海からは山が見える。山からは海が見える。広い海岸線。日本の海水浴場100選にも選ばれた。海の家。その前には海まで0秒のキャンプ場。海浜キャンプ最高！ サーフィン。海釣り。イシモチ、アINAメ、タラ、シラウオ。アワビ、ウニ、カキ。帰りたい。

山にはカブトムシがいっぱい。クワガタもいっぱい。きのこがたくさん。山菜もたくさん、タラポ、コゴミ、ゼンマイ、ワラビ、ウド、シドケ、フキノトウ。カラスと喋れる友達がいた。

川にはヤマメ、カジカ、イワナ。ドジョウ、フナ、上流にはたまにサンショウウオ。夏はホタル。シヤケがたくさんとれた。シヤケ？ それは密猟では？ 帰りたい！

子供も大人もあいさつ、おはようございます。こんにちは。こんばんは。おばんです。小さな町なのでまとまる力が強い。その分、近所づきあいはある。お散歩。少し歩けばすぐ友達に会える。明るい子供たち。牛。友だちが近くにいる。近所の人と会話がある。

隣近所から野菜がどんどん届く。トマト、キュウリ、トウモロコシ、ホウレンソウ。モモ、ナシ、リンゴ。トマトのジャム、ヤギのミルクのアイスクリーム。食べきれない。湧き水でワサビを育てて、有機農業、自給自足、米作り。未だにうちの風呂は薪で沸かしていた。ミネラルウォーターを買わなくても、井戸水がおいしかった。

町のあちこちに農産物の直売所とか無人販売があつて、野菜、果物、あとそこんちのお母さんが作った柏餅、おやき。自分ちの庭で家庭菜園。家と家が離れてるから、飼い犬がいくら吠えても苦情が来ない。映画館がない。本屋がない。でも気軽に楽器が吹けた。花をたくさん植えた。駐車場代がからなかった。帰りたい。鍵掛け、戸締まり、しなくても泥棒が入らない。猫ものびのび。牛ものんびり。朝夕の潮騒の音。

田舎に帰ると元気になる。海が見えるのとほっとする。先日母の納骨を済ませた。最後に母が言った、あの頃は毎日孫たちと一緒にいられた。何もない町。でもそれが良かった。私はあの町が好きだった。今の町を見ても、以前の町は浮かばない。帰りたい。

帰りたい。帰りたい。だけど私は帰らない